

光葉ワーキングクラブメールマガジン

<2019年5月号>

146号 2019.05.07配信

新元号「令和」元年5月配信のメールマガジンです。
今年度のワーキングネットワークは、石川副会長をリーダーとしてスタートしました。今年のテーマは「私たちの働き方改革」です。いろいろな働き方を「知る」「チャレンジする」そして活動を通して楽しんでいきましょう。

■同窓会だより

- 5月18日（土）全国支部長会
- 5月19日（日）第46回光葉同窓会総会
- 5月20日（月）光葉同窓会総会東京ツアー

■学園だより

- 4月26日（金）創立者記念講堂で「創立99周年記念式」が行われました。
卒業後50年以上の同窓生が招待され「学園の創立によせて」のスライドに当時を懐かしみ、本部館での軽食を取りながら旧交を温めました。

○昭和女子大学大学院・人間教育学専攻

2019年10月 2020年4月の社会人入学者を募集します。

人生100年時代を迎え、大学院教育も生涯教育の一端を担い、社会で活躍された方々の学び直しとなることが求められています。このような社会の要請に応えて、昭和女子大学人間教育学専攻では、社会人特別選抜を実施します。

短大の卒業で、教員免許状の一種をもっている方、または教育現場等での就労経験が2年以上ある方も入学できます。専修免許状を取得することはもちろんのこと、大学の授業を履修することで、お持ちの二種免許状を一種免許状にできたり、保育士資格科目の一部を修得したりすることができます。社会人を対象とした入学試験は、学校教育または保育といった専門分野に関する小論文と、口述試験を行います。英語の試験はありません。

子育てが一段落して職場復帰を考えている方、定年後、後進の「教育」に携わろうと考えている方、第2の人生のウォーミングアップの場として、母校の大学院を活用してください。

大学院入学に関するご相談は遠慮なく、メール、お電話でお寄せください。

連絡先：アドミッションセンター

E-mail spass@swu.ac.jp

フリーダイヤル 0120-5171-86（受付時間 9:00～16:00）

Tel 03 (3411) 5154

■ 広げよう光の葉

野口佳子さん

1986年 家政学専攻科 (神奈川県支部)

『私のライフワーク』

大学を卒業してから 30 年以上が経ちました。そしてそれから今まで長年に渡り大学と研究機関で教授秘書をしています。

元々自分自身が表に立つというより、裏方の方が好きで、そして母が教員だったこともあって教育機関で働きたいという思いもあり出逢ったお仕事が教授秘書でした。まさにボスをサポートするという希望が叶った職種でありました。

教授秘書とはスケジュール管理だけでなく授業や学会の準備、資料の作成、出張の手配や旅費精算、パーティーや懇親会の手配、原稿の校正、海外からの研究員のサポート、研究室の整備、学部生や院生のサポート、業者対応等などあらゆる事に対応しなければなりません。色々な所にアンテナをはって、突発的に何かが起こっても臨機応変に対応するという訓練が自然に身についた様な気がします。

このお仕事をしている中で常に心がけていることは、どんな時でも周りの方々が気持ちよくお仕事が出来る状態にしておくという事です。その為には朝の掃除、コピー用紙の補充、メールチェック、郵便物の整理などは一日のお仕事以前の作業だと思っています。

また教授秘書ではありますが教授の研究室の学生や卒業生から悩み事相談を受ける事が多々あります。教授や親、友達には相談出来ないけれど私には話せると言ってくるのですがなかなか深刻な悩みの時もあり言葉掛けにも大変気を使います。その為現在少しずつではありますが専門の勉強をしています。これはライフワークになりつつあります。

日々勉強ではありますが好きなお仕事を長く永く続けてこれているという幸せを感じています。

END